

# JIS

## デジタル製品技術文書情報一 第3部：3DAモデルにおける 設計モデルの表し方

JIS B 0060-3 : 2017

平成 29 年 8 月 21 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 基盤技術専門委員会 構成表

|       | 氏名      | 所属                               |
|-------|---------|----------------------------------|
| (委員長) | 奈良 広 一  | 独立行政法人製品評価技術基盤機構                 |
| (委員)  | 伊 藤 納 奈 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所                |
|       | 江 前 敏 晴 | 筑波大学                             |
|       | 大久保 友 恵 | レンゴー株式会社                         |
|       | 大 谷 聖 子 | 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 |
|       | 大 谷 吉 生 | 金沢大学                             |
|       | 大 平 由紀子 | 日本製紙株式会社                         |
|       | 柿 本 章 子 | 主婦連合会                            |
|       | 金 田 徹   | 関東学院大学                           |
|       | 重 松 康 夫 | 一般財団法人日本規格協会                     |
|       | 鈴 木 知 道 | 東京理科大学                           |
|       | 高 津 章 子 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所                |
|       | 田 原 江利子 | 王子ホールディングス株式会社                   |
|       | 中 本 文 男 | Na 計測合同会社                        |
|       | 淵 田 隆 義 | 女子美術大学                           |
|       | 古 谷 涼 秋 | 東京電機大学                           |

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 29.8.21

官 報 公 示：平成 29.8.21

原案作成協力者：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：基盤技術専門委員会 (委員長 奈良 広一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成協力者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 E-mail:jisc@meti.go.jp 又は FAX 03-3580-8625) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

|   | ページ |
|---|-----|
| 1 適用範囲                                    | 1   |
| 2 引用規格                                    | 1   |
| 3 用語及び定義                                  | 1   |
| 4 一般事項                                    | 2   |
| 4.1 一般                                    | 2   |
| 4.2 設計モデルの座標系                             | 2   |
| 4.3 保存ビューの表示尺度                            | 2   |
| 4.4 線                                     | 2   |
| 4.5 識別方法                                  | 5   |
| 4.6 断面                                    | 5   |
| 4.7 可動部分                                  | 5   |
| 4.8 隣接部分                                  | 6   |
| 4.9 加工前後及び変形前後の形状                         | 6   |
| 4.10 領域の指示                                | 6   |
| 5 保存ビューの設定及び名称                            | 7   |
| 5.1 保存ビューの設定                              | 7   |
| 5.2 保存ビューの名称                              | 7   |
| 附属書 A (参考) 設計モデルにおける断面の表し方                | 11  |
| 附属書 B (参考) 加工前後及び変形前後の形状の表し方              | 14  |
| 附属書 C (参考) デジタル製品技術文書情報 (DTPD) スコープマトリックス | 15  |
| 解 説                                       | 16  |

## まえがき

この規格は、工業標準化法に基づき、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

**JIS B 0060** の規格群には、次に示す部編成がある。

**JIS B 0060-1** 第1部：総則

**JIS B 0060-2** 第2部：用語

**JIS B 0060-3** 第3部：3DAモデルにおける設計モデルの表し方

**JIS B 0060-4** 第4部：3DAモデルにおける表示要求事項の指示方法－寸法及び公差

**JIS B 0060-5** 第5部：3DAモデルにおける表示要求事項の指示方法－幾何公差（予定）

**JIS B 0060-6** 第6部：3DAモデルにおける溶接の指示方法（予定）

**JIS B 0060-7** 第7部：3DAモデルにおける表示要求事項の指示方法－表面性状（予定）

**JIS B 0060-8** 第8部：属性情報（予定）

**JIS B 0060-9** 第9部：一般事項及び基本情報（予定）

# デジタル製品技術文書情報—

## 第3部：3DAモデルにおける設計モデルの表し方

### Digital technical product documentation (DTPD)— Part 3: Presentation of design model for 3D annotated model

#### 1 適用範囲

この規格は、**JIS B 0060-1**に基づき、一般機械、精密機械、電気機械などの工業分野で用いる3DAモデル（3D annotated model：三次元製品情報付加モデル）における設計モデルのコンピュータモニタ上などでの表し方について規定する。

この規格に関連する範囲を、参考として**表 C.1**に示す。

#### 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

**JIS B 0001** 機械製図

**JIS B 0060-1** デジタル製品技術文書情報—第1部：総則

**JIS B 0060-2** デジタル製品技術文書情報—第2部：用語

**JIS Z 8114** 製図—製図用語

**JIS Z 8310** 製図総則

**JIS Z 8312** 製図—表示の一般原則—線の基本原則

**JIS Z 8317-1** 製図—寸法及び公差の記入方法—第1部：一般原則

**JIS Z 8321** 製図—表示の一般原則—CADに用いる線

#### 3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、**JIS Z 8114**及び**JIS B 0060-2**によるほか、次による。

なお、**JIS B 0060**規格群における2D指示、2D表示、3D指示及び3D表示は、それぞれ**JIS Z 8310**における二次元製図、二次元表示、三次元製図による指示、及び三次元製図による表示を意味する。

##### 3.1

##### 保存ビュー、保存図（saved view）

任意の方向（視点の位置及び視線の方向）及び表示範囲を再現可能な形式で保存した、設計モデルの投影図。

**注記** 製品特性（アノテーションなど）を含む3DAモデルの保存ビューも含む。